

日本製紙連合会会員企業有志による追加社会貢献活動の実施状況について
(平成20年度)

平成21年7月21日
日本製紙連合会

平成20年1月に判明した古紙配合率偽装問題に対する深甚なるお詫びの表明として、日本製紙連合会の会員企業有志15社(その後、大興製紙株式会社は日本製紙連合会を退会したため、現在は会員企業14社と会員外企業1社)は、国内の間伐材利用の推進及び紙リサイクル活動の一層の促進のために、5年間に亘って総額10億円を拠出することになりました。

具体的には、古紙回収推進事業を実施するため、(財)古紙再生促進センターに総額5億円を、間伐材等利用促進事業を実施するために(社)国土緑化推進機構の総額5億円を5年間に亘って拠出することになっております。

平成20年度については、15社は、古紙回収推進事業及び間伐材等利用促進事業の実施のために、それぞれ1億円の合計2億円を拠出しましたが、その実施状況については下記のとおりです。

1. 古紙回収推進事業

(財)古紙再生促進センターに古紙回収推進特別委員会を設置するとともに、全国8地区に古紙回収推進実行委員会を設置し、中央レベルにおいては、消費者意識調査、子供向けDVD製作等を行うとともに、地区レベルにおいては、エコプロダクツ展等各種イベントにおける展示及びシンポジウムの開催、地方紙によるPRなどの活動を展開しました。初年度ということもあり、実行体制の整備にも時間を要したため、実施金額は86,745,706円となりました。(別紙1)

2. 間伐材等利用促進事業

(社)国土緑化推進機構の「緑の募金」の特定公募事業として「国民参加による間伐及び間伐材の利用促進事業」を新設していただき、間伐材の利用促進に取り組むNGO等を公募した結果、全国57の団体に対して、間伐の実施、間伐材の利用促進、森林体験学習などの活動について助成を行いました。拠出した1億円に一般の緑の募金を加えていただき、実施金額は、108,114,000円となりました。(別紙2)

以上

平成 20 年度古紙回収推進事業の事業内容

特別委員会所管事業

1. 消費者意識調査

①インターネット調査

全国政令指定都市の男女モニター2000 名に対し、インターネットにより紙リサイクルに関する内容のアンケート調査を行った。

②集団回収団体調査

当センターで毎年度実施している集団回収実施団体感謝状交付で過去に受賞されている 356 団体に対し紙リサイクルに関する内容のアンケート調査を行った。

2. 各地区イベント配布用ノベルティの作成

ボールペン 10,000 セット、メモ帳 30,000 冊、ノート 30,000 冊、鉛筆 2 本組 50,000 セット、リングノート 50,000 冊、色鉛筆 2,000 セットを作成し、各地区の当該事業のイベントにおいて来場者に配布した。

3. 一般消費者向け小冊子作成

一般消費者向け小冊子「紙リサイクルの環」100,000 冊を作成し、全国の地方自治体、資源組合等に配布した。

4. 子供向け DVD 作成

子供向け DVD「それいけ！リサイクルトラベラーズ」2,000 枚を作成し、全国の地方自治体、資源組合等に配布した。

5. 説明パネルの作成と配置

紙リサイクルに関する説明パネル 6 枚組を作成後、全国製紙原料商工組合連合会、日本再生資源事業協同組合連合会のそれぞれの傘下組合に希望を募り、その結果 50 セットを作成し、各県資源組合等へ貸出用として配置した。

各地区実行委員会事業

【北海道地区】

1. JR 札幌駅紙リサイクル促進イベント

平成 20 年 10 月 20 日（月）～22 日（水）の 3 日間、JR 札幌駅西口コンコースイ

ベント広場において、古紙利用製品の展示、DVD「未来へつなごう紙リサイクルの輪」「いっしょに学ぼう紙のリサイクル」上映、人形劇（1日3回）、ノベルティの配布（リーフレット10,000部、ボールペン・シャープペン・消しゴム10,000セット）をし、古紙回収の推進に努めた。3日間の来場者数は延べ15,500名であった。

2. 北海道新聞広告掲載

JR札幌駅でのイベントの告知、紙リサイクルの普及啓発を図る内容の広告を北海道新聞に掲載した。

【東北地区】

1. エコプロダクツ東北2008にイベント出展

平成20年10月9日（木）～11日（土）の3日間、夢メッセみやぎ展示棟（仙台市）において、古紙利用製品・パネルの展示、紙すきの体験参加、DVD「未来へつなごう紙リサイクルの輪」「いっしょに学ぼう紙のリサイクル」上映、MCによるクイズ、ノベルティの配布（リサイクル鉛筆・リーフレット・ノート・メモ帳1,800セット）をし、古紙回収の推進に努めた。3日間の来場者数は延べ7,500名であった。

【関東地区】

1. エコプロダクツ2008でのシンポジウム開催

平成20年12月11日（木）東京ビッグサイト会議棟101号室において、「紙リサイクルの推進に向けて」と題して基調報告、パネリストによるパネルディスカッションを開催し、紙リサイクルの啓発に努めた。シンポジウムへの参加者は126名であった。

2. 日本経済新聞広告掲載

エコプロダクツ2008へのイベント出展参加の告知広告として、日本経済新聞に掲載した。

3. 西銀座紙リサイクル促進イベント

平成21年3月20日（金）～22日（日）の3日間、西銀座デパートイベントコーナーにおいて、古紙利用製品の展示、DVD「未来へつなごう紙リサイクルの輪」

「いっしょに学ぼう紙のリサイクル」上映、MCによるクイズ、ノベルティの配布（リサイクル鉛筆・リーフレット・ノート 18,900 セット）をし、古紙回収の推進に努めた。3 日間の来場者数は延べ 20,150 名であった。

4. 説明パネルの作成と配置

紙リサイクルに関する説明パネル 6 枚組 24 セットを作成し、関東資源回収組合連合会並びにそれぞれの傘下組合に貸出用として配置した。

【静岡地区】

1. 第 6 回しずおか環境・森林フェアへの出展

平成 20 年 11 月 14 日（金）～16 日（日）の 3 日間、ツインメッセ静岡北館において、古紙利用製品・パネルの展示、紙すきの体験参加、DVD「未来へつなごう紙リサイクルの輪」「いっしょに学ぼう紙のリサイクル」上映、MCによるクイズ、ノベルティの配布（ボールペン・リーフレット・ノート・メモ帳 1,800 セット）をし、古紙回収の推進に努めた。3 日間の来場者数は延べ 7,100 名であった。

2. 静岡新聞広告掲載

しずおか環境・森林フェアへのイベント出展の告知、紙リサイクルの普及啓発を図る内容の広告を静岡新聞に掲載した。

3. 富士市等主催講演会への後援

平成 21 年 2 月 8 日（日）富士市のラ・ホール富士において富士市・富士地域再生家庭紙利用促進協議会主催の講演会が行われ、当センター静岡地区委員会が後援した。この講演会は漫画家・やくみつる氏が「リサイクルのすゝめ」と題して対談形式で講演され、250 名の参加があった。

【中部地区】

1. 環境デーなごや 2008 中央行事への出展

平成 20 年 9 月 7 日（日）、久屋大通公園エンゼル広場において、古紙利用製品・パネルの展示、紙リサイクルに関する相談受け、ゲーム、ノベルティの配布（雑がみ回収促進用紙袋 3,000 枚、パズル 2,000 枚、トイレットペーパー 6,500 ロール、ポケットティッシュ 5,000 個、リーフレット・ノート・メモ帳各 1,000 部）

を配布し、古紙回収の推進に努めた。来場者数は4,000名であった。

2. もったいないフェスタ金沢 2008 への出展

平成20年10月12日(日)、金沢市内で古紙利用製品・パネルの展示、ノベルティの配布(トイレットペーパー5,000ロール、ポケットティッシュ10,000個、リーフレット・ノート・メモ帳各500部)をし、古紙回収の推進に努めた。

3. 弥富市健康づくりフェスティバルへの出展

平成20年10月19日(日)、弥富市内で古紙利用製品・パネルの展示、ノベルティの配布(リーフレット・ノート・メモ帳各500部)をし、古紙回収の推進に努めた。

4. 山梨県民の日環境広場への出展

平成20年11月15日(土)～16日(日)の2日間、甲府市内において、古紙利用製品・パネルの展示、ノベルティの配布(トイレットペーパー5,000ロール、ポケットティッシュ7,000個、リーフレット・ノート・メモ帳各500部)をし、古紙回収の推進に努めた。

5. 名古屋資源回収実施団体講習会の実施

平成21年1月31日(土)、名古屋市内において資源回収実施団体に対して、紙リサイクルの必要性、古紙回収における留意点等について理解、協力を得るための講習会を開催し、リーフレット500部、雑がみ排出用紙袋500枚、トイレットペーパー4ロール入り510セットの配布と説明を行った。

【近畿地区】

1. エコフェスタ in Expo Park ～万博公園で見つけよう!!自然と環境～ への出展

平成20年11月8日(土)～9日(日)の2日間、万博記念公園お祭り広場において、古紙利用製品・パネルの展示、紙すきの体験参加、絵描き参加、DVD「未来へつなごう紙リサイクルの輪」「いっしょに学ぼう紙のリサイクル」上映、ノベルティの配布(リサイクル鉛筆・リーフレット・ノート・メモ帳5,000セット)をし、古紙回収の推進に努めた。2日間の来場者数は延べ5,000名であった。

【中・四国地区】

1. メッセ・まつやま 2009 への出展

平成 21 年 1 月 31 日（土）～2 月 1 日（日）の 2 日間、アイテムえひめにおいて、古紙利用製品・パネルの展示、紙すきの体験参加、DVD「未来へつなごう紙リサイクルの輪」「いっしょに学ぼう紙のリサイクル」上映、MCによるクイズ、ノベルティの配布（リサイクル鉛筆・リーフレット・ノート・メモ帳 1,500 セット）をし、古紙回収の推進に努めた。また、古紙再生のコピー用紙を展示し、展示終了後、松山市に寄贈した。2 日間の来場者数は延べ 4,000 名であった。

2. 愛媛新聞広告掲載

メッセ・まつやま 2009 へのイベント出展の告知、紙リサイクルの普及啓発を図る内容の広告を愛媛新聞に掲載した。

【九州地区】

1. 環境フェスティバル 2008 への出展

平成 20 年 10 月 25 日（土）～26 日（日）の 2 日間、福岡市役所ふれあい広場において、パネル展示、紙リサイクルについてのクイズ、ノベルティの配布（リサイクル鉛筆・メモ帳 238 セット）をし、古紙回収の推進に努めた。2 日間の来場者数は延べ 400 名であった。

2. 西日本・熊本日日・大分合同・宮崎日日・佐賀新聞広告費

古紙回収時の留意点を説明する内容の広告を九州地区の 5 紙に広告掲載を行った。

3 特定公募事業

(1)新規 57件(当初より1件減=辞退)

| 番号 | 申請団体 | 所在地 | 県名 | 事業名 | 事業地 | 事業内容 |
|----|---------------------|-----|----|-----------------------------------|-----|---|
| 1 | NPO北海道森を創る会 | 北海道 | 1 | 地球温暖化防止のための間伐及び間伐材の利用促進 | 北海道 | ○人工林・里山林10haで間伐。杭適材は植樹の支柱、製材適材は森林組合へ委託販売。 ・チェーンソー等機材購入、技術研修により、人工林で間伐。杭適材を搬出・加工。製材適材・チップ適材を販売。 |
| 2 | NPO霧多布湿原トラスト | 北海道 | 1 | 間伐材を通じた森と湿原の生態系の保全と環境教育事業 | 北海道 | ○人工林・被害林6haで除間伐。素材5m ³ 、杭250本、チップ25m ³ 、製材34m ³ とに利用し、湿原の木道、トレイルを整備。環境教育プログラムやクラフト体験会を開催。 ・木道の補修、子ども教育プログラム、間伐材ネイチャークラフト体験会を開催。 |
| 3 | NPOウヨロ環境トラスト | 北海道 | 1 | 放置人工林等再生のための間伐推進と森林ボランティア育成事業 | 北海道 | ○放置及び台風被災人工林6.78haで間伐。間伐材を搬出し製材・チップ・炭に加工し、販売。住民参加による体験会を実施。 ・クレーン付き小型トラック(中古)等の導入により、素材を搬出し、協力業者に販売。間伐体験会及び技術研修会を開催。 |
| 4 | 西川材の活用と緑資源の整備を促進する会 | 山形 | 6 | 間伐材の活用促進による森林整備及び地球温暖化の防止 | 山形 | ○人工林38ha、里山24haで間伐。素材720m ³ 、製材330m ³ 、チップ370m ³ として利用販売。建築部材や道路沿い木等利用可能木を選定。ストックポイントでの予約・見本取引。間伐材の取引情報を収集・公表。畜舎、作業小屋等地産地消を啓発。 ・利用間伐適地を選定し、間伐。間伐材の利用促進研修やストックポイントでの展示・販売。 |
| 5 | NPO里の自然文化共育研究所 | 山形 | 6 | 生物多様性を保全する間伐材の活用と循環 | 山形 | ○山村体験学習基地において、人工林3ha・里山10haの間伐、山道10kmの整備、木道・デッキ・プランター等間伐材キットや燃料チップを販売。間伐学習会や里山シンポジウムを開催。 ・林内作業車の導入と山道整備により間伐。4種のキットをモデル販売。県外旅行者への間伐教育及び製品販売。 |
| 6 | こが里山を守る会 | 茨城 | 8 | 里山保全活動による間伐材等の利用促進事業 | 茨城 | ○里山2.8haを復元するため、間伐・枝打ち・竹の除伐等により未利用資源を有効利用。間伐材等を土木資材や薪に活用し、青少年の里山体験会を実施。 ・間伐機材を導入し、間伐・竹林伐採及び遊歩道整備。 |
| 7 | NPO森 | 埼玉 | 8 | ログスクールを通じた間伐材の利用促進とコミュニケーションの森づくり | 埼玉 | ○ログスクールを開校し、間伐、搬出、加工等の技術研修。人工林6haで強度間伐。素材180m ³ 、チップ105m ³ 、製材70m ³ として利用し、混交林を整備。加工品を展示・販売。 ・都市住民を対象に、ログスクール受講生を募集。景観間伐、搬出、加工、販売を実施。 |
| 8 | NPO西川木楽会 | 埼玉 | 11 | 地球温暖化防止のための間伐材有効利用事業 | 埼玉 | ○放置間伐材を搬出し、素材100m ³ 、製材90m ³ 、木工品、燃料10m ³ として加工・販売。搬出加工体験会を開催。 ・移動式製材機等を導入し、素材、製材、薪炭、ベンチ・プランター等木製品を加工販売。 |
| 9 | NPOグリーンフォーレストジャパン | 埼玉 | 11 | 国民参加による間伐及び間伐材等の利用促進事業 | 埼玉 | ○人工林10haで間伐。林業グループと連携し、各種の木工・建築・土木用製品を製作・販売。「木づかい運動」に協賛し、常設展示場を開設し、シンポジウム等啓発行事を開催。 ・機械を購入し機械研修。ベンチ、ツリーハウス、ウッドデッキ等を製作し、展示・販売。薪販売ネットワークを構築。 |

| | | | | | | |
|----|---------------------|-----|----|-------------------------------------|-----|--|
| 10 | 日本山岳会「高尾の森づくり会」 | 埼玉 | 11 | 高尾山での間伐及び間伐材の利用啓発 | 東京 | ○人工林等15haで間伐、歩道整備等森林整備、リーダーの育成、間伐材の各種の利用啓発活動を行う。 ・間伐、歩道整備、加工機を導入し、ベンチ・標識等を製作。実技研修、木工教室等を開催。 |
| 11 | NPOフジの森 | 東京 | 13 | 地球温暖化防止のための間伐及び間伐材によるモデルハウス建設事業 | 東京 | ○人工林4.1haで路網整備及び間伐。間伐材を林道土留め材等に活用。ログハウスキットを展示販売。小径材はチップとして活用。モデルハウスの組立作業体験会を開催。 ・人工林で間伐。土留め工事を実施。モデルハウスを建築。 |
| 12 | JUON NETWORK | 東京 | 13 | 市民の伐採した間伐材による割り箸製造システム構築事業 | 群馬 | ○森林ボランティア団体と連携して搬出した間伐材20m3を、知的障害者入所施設の割り箸工場に加工し、販売する。 ・ウインチ、バンドソー等を導入し、間伐材を搬出・加工。大学生協等に販売。 |
| 13 | 森づくり安全技術・技能全国推進協議会 | 東京 | 13 | 間伐ボランティア・リーダーの育成促進及びその指導者育成 | 全国 | ○森づくり活動を継続的・自立的に担える間伐ボランティアを育成する指導者(技術、指導力、審査等)を研修。全国ネットワークを形成し、間伐材利用促進事例調査を実施。 ・ウインチ等機材を導入し、全国5カ所で研修を実施。間伐作業安全補助具を製作。 |
| 14 | クリスタルコンクリート協会 | 東京 | 13 | 間伐材を用いたベンチ板交換による温暖化防止アピール事業 | 全国 | ○間伐材素材を購入し、障害者施設等でベンチ板製材を加工。ベンチ板に間伐材の有効性を印刷し、全国の公共施設等の既設ベンチの古い板の張り替えや新規ベンチの設置1,000台。 ・関東及び東海地区の自治体の協力をえてベンチを設置。 |
| 15 | グリーンクリエイターズ・ネットワーク | 東京 | 13 | 間伐材のグリーンリバー・アート | 東京 | ○イベント会場で使用する仕器、展示用パネル、遊具など全て間伐材で製作。来場者等に間伐材製品を試用をさせ、間伐材の有効性を認識させるワークショップを開催。 |
| 16 | NPO花咲き村 | 東京 | 13 | 森林ボランティア等による間伐材利用促進事業 | 東京 | ○人工林17ha・竹林6haで間伐。搬出・加工機械を導入し、木工・製炭サイトを設置。公共・観光施設に間伐材製品を設置。子供を対象とした木工クラブを設立。 ・ヒノキ林間伐大会、竹林間伐大会を開催。搬出・加工講習会を開催。 |
| 17 | 地球と未来の環境基金 | 東京 | 13 | 地球温暖化防止を目指した間伐事業拡大と間伐材の安定的利用促進モデル事業 | 奈良 | ○間伐材の原材料や燃料としての企業ニーズを調査し人工林14haから伐出した間伐材を販売。間伐や間伐材利用によるカーボンオフセット効果を定量化し地域の企業に参加協賛を呼びかける。 ・人工林で間伐を行い、製紙会社へ搬入。CO2固定量を調査。 |
| 18 | はだの里山保全再生活動団体等連絡協議会 | 神奈川 | 14 | 間伐材活用促進事業 | 神奈川 | ○里山5haで間伐。伐出・加工機材の導入し、素材180m3、チップ300m3を公共施設等で利用。技術・デザイン研修を行い加工品を販売。全国植樹祭に向けた各種啓発イベントを実施。 ・里山で間伐。引っ張りだこ、簡易製材機等の導入による燃料チップ、公共施設等活用製材の増加。間伐シンポジウムの開催。 |
| 19 | 日本竹のファンクラブ | 神奈川 | 14 | 竹林の再生と竹林・間伐材の利用促進事業 | 神奈川 | ○荒廃竹林50haで間伐。竹桿6万本、竹チップ1.1万m3を生産し、竹垣、ベンチ、竹灯籠、林道敷料、堆肥等として利用。間伐体験交流会、リーダー講習会、竹灯籠祭りを実施。 ・竹林で間伐。チップパーを導入し、チップを製造。間伐研修会等を開催 |
| 20 | NPO里山クリーン新潟 | 新潟 | 15 | 里山整備間伐材利用促進事業 | 新潟 | ○人工林・竹林18haで間伐。素材168m3、チップ84m3等を生産。ガーデニング製品を加工し、園芸造園関係者に販売。道の駅で一般客に展示販売。 ・人工林・竹林で除間伐。ロゴソール等を導入し、製品を加工。バンガロー修復ワークショップを開催。インターネット販売。 |
| 21 | 石川フォレストサポーター会 | 石川 | 17 | 間伐材等里山資源活用モデル森林整備 | 石川 | ○人工林・里山林・竹林・被害林7.8haで除間伐。間伐材等を薪炭・チップ・竹資材・杭等に加工。他の団体と連携した作業体験会、児童を対象とする森づくり教室を実施。 ・人工林・里山で除間伐。チップパー・薪割り機等を導入し、チップ(マルチング材、路盤材)・竹支柱・堆砂垣資材・燃料を生産。森づくり体験会、森づくり教室を開催。 |

| | | | | | | |
|----|----------------------|----|----|-------------------------------------|----|--|
| 22 | 森林自由クラブ | 長野 | 20 | 水源の森における地球温暖化防止のための除間伐と炭焼き等による有効活用 | 長野 | ○ 荒廃水源林6haで枯損木、被害木、竹を伐出300m3。炭、チップ等400m3を加工・販売。炭焼き・木工体験イベントを開催。 ・ 伐出技術講習会、ウッドクラフト体験学習会を開催。炭・竹酢駅の展示・販売会を開催。 |
| 23 | NPOグリーンウッド自然体験教育センター | 長野 | 20 | 「暮らし」を軸にした間伐及び間伐材利用促進による里山保全事業 | 長野 | ○人工林6ha、里山4.5haで間伐。薪炭生産、小屋建設、木工品製作、里山での木道及びブランコ整備。 ・山村留学生による元学友林での間伐。ストーブでの薪炭利用体験や間伐材による小屋建設イベントの開催。 |
| 24 | NPO伊那谷森と人を結ぶ協議会 | 長野 | 20 | 間伐材の利用を通じた市民の森林づくりボランティアポイント制度構築 | 長野 | ○ 里山16haをフィールドに施業指針の作成から間伐などの整備、間伐材の利用までの一連の作業に市民が参加。間伐材等をペレット等木質燃料関係企業に販売。燃料等と交換可能なボランティア参加ポイント制度を導入。 ・施業指針作成し除間伐。間伐材・林地残材を搬出。ポイント制度を導入、ボランティア研修を実施。 |
| 25 | NPO信州フォレストワーク | 長野 | 20 | 里山と都市との交流による間伐材等地域資源利用の活性化 | 長野 | ○荒廃人工林等10.5haで間伐。素材50m3、製材20m3、木工品12m3、燃料30m3に加工・販売。一般市民やコープ会員を対象に里山体験会を開催。 ・人工林等で間伐。木工教室、里山体験教室を開催。 |
| 26 | NPOどんぐりの会 | 岐阜 | 21 | 間伐技術者の養成と間伐材製品化による自立化パイロット事業 | 岐阜 | ○森林ボランティアの技術レベルの底上げを図るため、NPOが技術研修会を開催し、アマチュアの森林技術者を年間10名養成。木製品メーカーと連携し間伐材30m3の加工方法を検討。製品展示会を開催。 ・研修生を募集し、月1回程度の研修会を開催。 |
| 27 | 水土里隊 | 岐阜 | 21 | 除間伐材の利用による里山活性化事業 | 岐阜 | ○人工林7ha、松枯れ被害林3haで除間伐。きのこ原木1,200本、杭400本、製炭材料1,000本等を生産。小中学生等を対象とした学習会、町民向けきのこ販売を実施。 ・林内作業車、引っ張りだこ等を導入し、除間伐2ha。きのこ原木、杭、製炭材料、林道補修資材等を伐出。 |
| 28 | NPOグリーンウッドワーク協会 | 岐阜 | 21 | 間伐材を利用してものづくりを行う「グリーンウッドワーク」の普及啓発事業 | 岐阜 | ○ヒノキ間伐材を用いグリーンウッドワーク足踏みろくろ」の機材60セットを製作。ものづくり講座(出前18回・イベント出展3回)や指導者養成講座等を開催。森林組合、NPO等に広く普及。 ・ワーク機材を製作し、出前講座及び木の日イベントに出展。指導者養成講座を開催。 |
| 29 | NPO林林林 | 静岡 | 22 | 森の力再生のための間伐材利用事業 | 静岡 | ○人工林等33haで間伐等。素材・製材・杭・チップ・燃料等270m3を利用。ログハウスや日曜大工材を地場産品販売所等で販売。木材市場、チップ業者への販売。 ・人工林で間伐。林内作業車、ウインチ等導入し林内土留め材を搬出。地元製材所と連携しログハウス等を商品化。町内会で木工教室を開催。 |
| 30 | NPOまちこん伊東 | 静岡 | 22 | 荒廃森林の機能回復と間伐材等活用事業 | 静岡 | ○ 荒廃森林等5.1haで間伐材を搬出。製材・木工品を販売。安全講習会、間伐・木工体験会等啓発イベントを開催。 ・ 間伐材の良材は製材に、不良材は移動式チップパー、薪割り機等により加工。チップを林内散布、薪をネット等で販売。市民向け講演会等開催。 |
| 31 | NPO穂の国森づくりの会 | 愛知 | 23 | 布修羅の普及と間伐材の利用事業 | 愛知 | ○人工林10haで間伐。布修羅を使用しワークショップ形式で間伐材100m3を搬出。製材40m3、杭20本、チップ40m3、薪炭10m3を加工・販売。市民向け布修羅マニュアルを作成・販売。 ・集材実験イベントを開催。マニュアル等を作成。 |

| | | | | | | |
|----|--------------------------------|----|----|----------------------------------|----|--|
| 32 | あいち炭やきの会 | 愛知 | 23 | 竹炭ポーラス炭作りと土壌改良材による二酸化炭素の固定化事業 | 愛知 | ○荒廃竹林5haで間伐。手引き書を作成し、ポーラス炭を生産し土壌改良材として利用。カーボンオフセット農産物としても販売。 ・手引き書を作成。製炭講習会及び土壌改良研修を実施。竹林を間伐。 |
| 33 | グリーンボランティア「森林づくり三重」 | 三重 | 24 | 放置林再生のための除間伐及び除間伐材の有効利用 | 三重 | ○手入れ不足の森林及び竹林16haで除間伐。チップ、木工、肥燃料等へ加工。製品を旅館・業者、フリーマーケット等で展示・販売。安全技術講習会、グリーン工房を開催。 ・民有森林・竹林で除間伐(受託を含む。)。チップを導入し、道改良材、燃料、木工品を加工。木工品を地元温泉地区で販売。 |
| 34 | NPOおうみ木質バイオマス利用研究会 | 滋賀 | 25 | 五感を活かした間伐材等の地産地消推進事業 | 滋賀 | ○参加型ワークショップ形式による間伐・間伐材等の利用促進。伐出した間伐材を利用して足湯施設50m2を建設し、間伐材ペレットボイラーにより給湯。間伐材を使用して改装したアンテナショップで製品を展示販売。間伐材等のカスケード利用を体験するエコツアーを実施。 ・人工林で間伐。間伐材の伐出、足湯施設の建設。薪ストーブカフェの开店・製品販売。エコツアーの実施。 |
| 35 | NPO間伐材研究所 | 京都 | 26 | 間伐材を使った「山からのメッセージ」による「街の木づき」促進事業 | 京都 | ○参加型の間伐等森林整備や間伐材の加工システムを構築し人工林等5haで間伐。活用した間伐材と収集した間伐材の活用事例を街に向け発信。 ・森の健康診断の結果をもとに整備方針を作成。間伐技術研修を交え間伐。引っ張りだこ、ハンドソーを導入し交流施設で加工。イベント等で展示・販売。間伐材活用事例を取材し、研修資料に活用。 |
| 36 | 「府民の森ひよし」森林倶楽部 | 京都 | 26 | 地球温暖化防止のための間伐及び炭焼き等間伐材の利用促進 | 京都 | ○府民の森180haで間伐等。間伐材を炭材や遊歩道資材として利用。炭は販売。 ・集材機等を導入し、間伐材を搬出。炭焼き体験学習や育成講座を開催し炭焼き技術を伝承。 |
| 37 | Save Forest Club NGO里山復興協力隊 | 大阪 | 27 | 放置竹林の間伐と竹材の有効利用事業 | 大阪 | ○荒廃竹林5.6haで間伐した竹材を素材7,200m3、チップ6万m3、パウダーに加工し、燃料・肥料・飼料として販売。障害者に雇用の場を提供。 ・竹林で間伐。竹粉製造機を導入し、竹粉を生産し、農家等に配布・販売。中学生の職業体験での間伐参加。炭袋詰め等の授産施設への委託。 |
| 38 | NPO日本森林ボランティア協会 | 大阪 | 27 | 間伐ボランティアセンター構想 | 大阪 | ○人工林・里山・竹林22.8haで間伐。動力機械等を導入し本格的伐出・利用に取り組み。素材20m3、製材18m3、杭150本、チップ10m3を生産。 ・関西5地区で、間伐定例活動を実施。間伐木による遊歩道整備やベンチ作製、林内作業車による搬出材を森林組合に販売。安全講習会等各種啓発イベントを実施。 |
| 39 | (財)泉佐野市公園緑化協会 | 大阪 | 27 | 地球温暖化防止と地域再生のための間伐及び間伐材の利用促進事業 | 大阪 | ○人工林100ha、里山65ha、竹林45haで除間伐。林家・ボランティア団体と連携して間伐月間＝間伐材消費月間を設定。ウッドデッキ等を都市公園に展示。市民間伐材市場を開設。薪・チップ等によるバイオマスサイクルを推進。都市農業地域にPR看板を設置。 ・間伐大作戦を実施。建築家・消費者とつなぐ木材市場を開設。立て替え材料の提供によるたまねぎ小屋づくり(間伐材PR看板)。 |
| 40 | 奈良県森林ボランティア連絡協議会 | 奈良 | 29 | 温暖化防止のための元気な森づくり間伐とその材の利活用体験事業 | 奈良 | ○人工林・里山・竹林4haで間伐。素材69m3、製材9m3、土木用材1,200本を生産。薪45m3、木竹炭・土壌改良材などバイオマスを活用。 ・ヒノキ人工林等で間伐。木炭・竹炭生産体験会を開催。間伐地への木橋を施工。木工クラフト資材を製作。 |

| | | | | | | |
|----|----------------------|-----|----|----------------------------|-----|---|
| 41 | グリーンボランティアならくらぶ | 奈良 | 29 | 「間伐と、間伐材利用」の体験による、地域林家への協力 | 奈良 | ○人工林・里山4.7haで間伐。間伐材を木炭30俵・土壌改良材等木質バイオマス、木工クラフト用資材として利用。情報コーナー等で展示販売。 ・人工林を間伐。木炭を生産。木工品を製作。 |
| 42 | 里山を愛する会 | 和歌山 | 30 | 放置竹林の竹材利用による里山再生事業 | 和歌山 | ○放置竹林1.2haを皆伐。近隣ボランティア団体と共同でチップパーを導入し、竹チップ306m3を有機肥料原料、燃料として利用。 ・竹林を間伐。チップパーを導入し、チップを加工。 |
| 43 | NPO根来山げんきの森倶楽部 | 和歌山 | 30 | 根来山げんきの森燻煙間伐材活用事業 | 和歌山 | 人工林・里山・竹林6haで除間伐。伐出し、道路補修用等丸太20m3、ベンチ用等製材原木20m3、木炭用原木45m3等として公園施設で利用。間伐体験会を開催。 ・人工林を間伐。ログソールを導入し製材を加工。 |
| 44 | NPO自然回復を試みる会・ピオトープ孟子 | 和歌山 | 30 | 間伐材を活用したとんぼ池メンテナンス及び巣箱架設 | 和歌山 | ○ボランティア団体から入手した間伐材375m3を製材に加工し、杭150本とともにピオトープ保護柵として利用。伐出した間伐材を使用して巣箱を作製。保護柵及び巣箱設置体験会を開催。 |
| 45 | 花山うららくらぶ | 和歌山 | 30 | 間伐木・竹のチップ化による利活用 | 和歌山 | ○放置された里山・竹林を除間伐。伐採樹木や竹をチップに加工し、路盤材、雑草防除資材、土壌改良材として利用。土壌改良材は観光施設や農協で展示・販売。 ・里山・竹林の除間伐。チップの加工・散布。 |
| 46 | NPO里山バイオマスネットワーク | 島根 | 32 | 里山再生とバイオマスエネルギーの地産地消の取り組み | 島根 | ○学校周辺の荒廃林で伐出した不要木を、薪・チップ・ペレットに加工し、エネルギーとして有効利用。代替エネルギーの利用体験学習やフォーラムを開催。 ・不要木の伐採、チップパーの導入によるペレット製造、暖房体験・フォーラムの開催500人。 |
| 47 | NPO緑と水の連絡会議 | 島根 | 32 | 仙の山テングス病被害竹林の間伐事業 | 島根 | ○被害竹林6haで間伐・搬出。チップ120m3に加工し、敷設材として歩道法面1,050m2等に散布。竹のテングス病対策シンポジウムを開催。 ・被害竹林で間伐。チップを加工し法面に散布。 |
| 48 | NPOネットワーク竹原 | 広島 | 34 | 荒廃竹林整備と竹材利用促進による森林保全事業 | 広島 | ○荒廃竹林3haで間伐。割り箸10万膳、チップ95m3を加工。箸・竹楽器・チップの製作ワークショップ、竹灯りイベントの開催。 ・竹林の整備。ワークショップ、竹の音楽祭等イベントを開催。 |
| 49 | NPOこにふあくらぶ | 香川 | 37 | 手入れ不足の人工林(杉、桧)整備と間伐材の利用活動 | 香川 | ○人工林18ha、竹林2haで間伐・枝打ちし、素材240m3材を搬出・販売。間伐及び搬出体験会を開催。 ・人工林で間伐。引っ張りだこ等を導入し、素材を搬出・販売。県と連携し間伐搬出講習会を開催。 |
| 50 | NPO香川ベンチの会 | 香川 | 37 | 間伐材による木ッズ・キッズ・キット製作プロジェクト | 香川 | ○間伐材をボランティア団体から入手し、製材50m3に加工しデザイナーと連携して木工プログラムを作成。椅子・ブランター等木工キットを環境教育資材として幼稚園や学校に提供。 ・木工プログラムとキットを作製。親子木工教室を開催。 |
| 51 | NPO ODAの木協会 | 愛媛 | 38 | 生命の水を育む森林づくりと間伐材の利用 | 愛媛 | ○人工林8haで間伐。素材440m3、杭250本、チップ30m3として利用。木工品や林地残材を含めた燃料ペレット化。子ども対象の森林教室やインターンシップ学生等を対象とした研修セミナーの開催。 ・人工林で間伐。森林浴コース整備、チップの加工。木工品の製作。森林教室、研修・セミナーの開催。 |
| 52 | NPO土佐の森・救援隊 | 高知 | 39 | 間伐材等の利用を通じた森林及び山村の再生事業 | 高知 | ○人工林87haで間伐。素材900m3、製材800m3、燃料チップ900m3として利用販売。参加者に地域商品交換券「モリ券」を配布。 ・人工林で間伐。林内作業者を導入し搬出。用材適材は素材市場に出荷、一部製材に加工。用材不適材は燃料チップとして販売。 |

| | | | | | | |
|----|--------------------|-----|----|---------------------------------------|-----|---|
| 53 | NPO宗像里山の会 | 福岡 | 40 | 市民参加による放置竹林の伐採と植林活動による里山再生とバイオマスの有効活用 | 福岡 | ○放置竹林16haを伐採。竹チップ等に加工し、土壌改良材や燃料等として販売。植林や竹林体験会の開催により、里山の再生と竹材利用を啓発。 ・竹林を伐採。チップパーを導入し、チップ、竹炭を加工・販売。竹林イベントを開催。 |
| 54 | NPO夢の里 | 福岡 | 40 | 地球温暖化防止のための間伐材有効利用事業 | 福岡 | ○人工林等10haで除間伐。間伐材をきのこ培地、チップを生ゴミ処理機基材、ウッドチップ舗装材、燃料ペレットとして販売。 ・人工林及び被害林で除間伐。チップパー借上げによるウッドチップを製造・販売。 |
| 55 | 筑後川の源流を守る会 | 大分 | 44 | 間伐材の新たな利用による源流の森保全プロジェクト | 大分 | ○人工林7haで路網作設1.5kmと間伐。素材20m3、杭150本、燃料15m3を林道土留め材、ログハウス部材、薪等として利用・販売。 ・間伐講習会を開催。作業路作設、間伐材の伐出・製材。作業道の横断溝・土留め工の施工。素材・燃料の販売。 |
| 56 | NPOエコ・リンク・アソシエーション | 鹿児島 | 46 | 水源の森を守る間伐促進等による地球温暖化防止事業 | 鹿児島 | ○人工林60haで路網整備と間伐。素材3,000m3、杭3,600本、チップ1,800m3、燃料600m3として利用。伐出、チップ散布、ログハウス建設等体験会を開催。木工コンテスト、シンポジウム等啓発活動を実施。 ・人工林で伐出。丸棒利用による階段整備。音楽ハイキングなど開催。 |
| 57 | NPO四季の会 | 鹿児島 | 46 | 地球温暖化防止のための間伐材の有効利用事業 | 鹿児島 | ○人工林23ha、里山5ha、竹林13haで除間伐。素材750m3、杭7,000本、チップ250m3、燃料等1,000m3として利用。チップを堆肥に加工し、利用・販売。動力機械研修や市民向け作業体験会を開催。 ・人工林等で除間伐。チップパー等を導入し素材・坑木・チップ・燃料を生産・販売。専用ホームページを開設。 |
| | | | | | | 特定公募事業 計 57件 |

(2) 不採択 3件

| 番号 | 申請団体 | 所在地 | 県名 | 事業名 | 事業地 | 事業内容 |
|----|----------|-----|----|----------------------------|-----|--|
| 1 | 下堀共同造林組合 | 山形 | 47 | 地球温暖化防止のための間伐促進・間伐材利用製品化事業 | 山形 | ○間伐を促進するため、高密度作業路を開設し、間伐材の製品を加工・販売。商店街の空き家を間伐材により改装し、間伐材商品を展示・販売。 |
| 2 | NPO菜の花の会 | 和歌山 | 47 | 廃棄木竹の有機肥料への有効活用 | 和歌山 | ○ボランティア団体から間伐材を入手し、障害者授産施設でチップに加工し、有機肥料を製造。 |
| 3 | 稲見里山の会 | 山口 | 47 | 悠久の森の森林整備「間伐を進め広域的機能を増進」 | 山口 | ○人工林1.5haで間伐。搬出機材を整備し素材75m3を伐出。加工機材を整備し製材12m3を木製品・建築材として利用販売。地元幼稚園等にウッドデッキを提供。 |

(3) 辞退 1件(10月28日)

| | | | | | | |
|---|--------------------|----|----|-------------------------|----|--|
| 1 | みの国民参加の森林づくりをすすめる会 | 岐阜 | 21 | 間伐材等の利用による「協働の森づくり」推進事業 | 岐阜 | ○人工林4.5ha、竹林9haで間伐。素材(なめこ原木)135m3、チップ490m3、燃料180m3を生産・販売。森林オーナー、ものづくり会員、イベント会員等を募集。 ・鋸・チップパーを導入し、間伐材を伐出し素材、チップ等を生産・販売。マイフォレスト、マイメンバーのオーナーを募集。 |
|---|--------------------|----|----|-------------------------|----|--|